

オニバイド+5FU/I-LV療法

【内科】57【膵癌】 (第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 2週ごとを1コースとする

Day	1	2	8	9	~14
施行日	/	/	/	/	
オニバイド	↓	休薬	休薬	休薬	
アイソボリン	↓	休薬	休薬	休薬	
5-FU	↓	↓	休薬	休薬	

■投与タイムテーブル

投与時間	
10時	イメンドカプセル125mg 1Cap デキサート注6.6mg 1V グラニセトロンバッグ 100mL 10分
10時10分	生食 50mL 10分
10時20分	●オニバイド注【 】mg 5%ブドウ糖 500mL 90分
11時50分	生食 50mL 10分
12時00分	●アイソボリン注【 】mg 5%ブドウ糖 250mL 120分
14時00分	生食 50mL 10分フラッシュ
14時10分	●5-FU注【 】mg 5%ブドウ糖 120mL 約46時間baxtar infusion pumpで

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
オニバイド注	70 mg/m ²	mg/Body
アイソボリン注	200 mg/m ²	mg/Body
5-FU注	2400 mg/m ²	mg/Body

■注意・確認事項

- インラインフィルターは使用しないこと。
- オニバイドは腸閉塞患者には禁忌。
- オニバイドの血管外漏出時は、炎症性抗がん剤としてマニュアルに沿った対応をすること。
- UGT1A1 * 6若しくはUGT1A1 * 28のホモ接合体を有する患者、又はUGT1A1 * 6及びUGT1A1 * 28のヘテロ接合体を有する患者では、1回50mg/m²を開始用量とする。
なお、忍容性が認められる場合には、1回70mg/m²に増量することができる。

- イメンドcap125mg(レジメンオーダ)はday1に、
イメンドcap80mg(内服オーダ)はday2,3に投与する。

入力 薬剤師	看護師	看護師